



2012年10月29日
東経連ビジネスセンター

PRESS RELEASE

㈱四季菜 新商品『淡雪ころん』 秋田空港先行発売のお知らせ ～東経連ビジネスセンター『マーケティング・知的財産事業化支援事業』～

東経連ビジネスセンター『マーケティング・知的財産事業化支援事業』支援対象企業の㈱四季菜（秋田県秋田市）は、あきたこまちの米粉、自然農法で育った自家菜園の完熟果実で作った新商品『淡雪ころん』^{あわゆき}を11月1日に秋田空港売店で先行発売します。

㈱四季菜は、「秋田の自然を活かしたうまいモン、お届けいたします」をモットーに数々のヒット商品を生み出してきました。

新商品『淡雪ころん』は、あきたこまち100%米粉と県産卵白で作ったメレンゲを三種類の秋田果実でクリームサンドした、“さくさく・ほろり”のくちどけマコロンです。

㈱四季菜の自家菜園で三種類の秋田果実 紫色の日本のブルーベリー“こはぜ”、ピンクの“木苺”、黄色の“ほおずき”を自然農法で育てました。

㈱四季菜は、秋田の四季の恵みをお茶の間にお菓子でお届けします。

商品概要

【商品名】淡雪ころん

【内容量】6個入り

【主原材料名】あきたこまち米粉、卵白、こはぜ、
木苺、食用ほおずき

【発売日】11月1日（木）秋田空港先行発売

【価格】1,260円（税込）



㈱四季菜は、平成3年3月に設立した仕出し、惣菜、和洋菓子、機能性食品等の食品メーカーです。また、秋田大学や秋田県総合食品研究所と共同で研究開発を行い、秋田県が誇る研究開発力が高い企業です。

【問合せ先】

東経連ビジネスセンター 西山、野口

〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10 セントレ東北11階

（社団法人 東北経済連合会 事務局内）

Tel. 022-225-8561 Fax. 022-262-7055

<http://tokeiren-bc.jp/>



<参 考>

I. 東経連ビジネスセンターの概要（平成 23 年 4 月設立）

1. 目的

東北 7 県の産学官＋金融が総力をあげて、“Innovation for Growth” をスローガンに東アジアの技術・生産開発拠点の形成を見据えつつ、大震災からの復興等の支援を通して、東北の国際競争力強化及び雇用の創出を図る。

2. 活動期間

5 年間（平成 23 年 4 月～平成 28 年 3 月）

3. 組織形態

東北 7 県の産業支援機関、大学等研究機関、大手企業等を会員とする任意団体

4. 活動経費

年間 9 千万円程度

5. 事務局所在地

社団法人東北経済連合会 事務局内（宮城県仙台市）

6. 主な事業内容

- （1）マーケティング・知的財産事業化支援事業
- （2）産学連携・アライアンス支援事業
- （3）グローバル・ビジネス支援事業
- （4）ビジネス講座事業

II. マーケティング・知的財産事業化支援事業

1. 目的

マーケティング、知的財産、セールス、ファイナンス分野のハイレベルな専門家による当センターの支援チームが、技術力の高い中堅・中小ベンチャー企業の新製品・新商品・新サービスの事業化を、戦略的かつ実践的に支援します（原則 1 年間）。

2. 応募資格

（1）企業の要件（以下の全ての要件を満たすこと）

- ① 主たる事業拠点を東北 7 県（含新潟県）に置くこと。
- ② 高い技術またはノウハウ等を持つこと。

（2）支援事業の要件（以下の要件を概ね満たすこと）

- ① 「新技術による新商品・新製品・新サービスの事業化」、「既存技術を用いた新たな市場の参入による新商品・新製品・新サービスの事業化」など、イノベーション創出による成長を目指すこと。
- ② 原理確認が終了した試作品が完成しており、マーケティング・リサーチを行うための、モニタリングの準備ができること。
- ③ マーケティング戦略の仮説（何を差別化のポイントにして誰に売りたいか等）を



持っていること。

- ④ 開発計画だけでなく、実売計画を具体的に検討していること。
- ⑤ 特許、商標など、知的財産戦略を検討する意思を持つこと。
- ⑥ 社長以外に営業企画等、専任の担当者を置いて支援を受けられること。
- ⑦ 既存の営業費・販促費は措置されていること。

3. 支援分野（下記の7分野から、事業テーマに応じた支援チームを編成します）

① マーケティング戦略立案・実行支援

ネットリサーチ、フォーカス・グループ・ミーティング等のマーケティング・リサーチに基づく、差別化ポイントの明確化及び価格、流通、プロモーション等の戦略構築支援

② ブランディング支援

ネットリサーチ、ネガティブチェック等によるブランドネーム、ロゴ、シンボル等ブランド要素の構築支援

③ 営業販促ツール・ホームページ強化支援

マーケティング・リサーチに基づく、営業販促ツール、ホームページの改定のアドバイス

④ セールス戦略支援

マーケティング・リサーチに基づく、新たな販路開拓支援

⑤ 知的財産戦略支援

特許、商標の出願、補正の実施および戦略構築支援

⑥ 法務支援

販売契約書等の法務チェック支援

⑦ ファイナンス戦略支援

資本政策等に関するアドバイス

4. 支援の特徴（民間支援ならでの、実効性ある4つのメリットが特徴です）

- ① 当センターで編成する支援チームのサポート費用は、200万円まで負担します。
（当センターから支援チームへ直接支払）
- ② 年度の区切りに関係なく、支援決定から12ヶ月間サポートを受けることができます。
（例えば9月～翌年8月など）
- ③ 常時募集していますので、貴社の事業進捗等に応じていつでもお申し込みいただけます。
- ④ 国や県など公的助成に認定されている事業に、当センター事業をセットして追加支援・連携支援することが可能です。

以上